

教員養成の目標

大学院	教員養成の目標
教育学研究科	<p>【学校教育専攻】 学部教育で修得した学校教育の基本的知識及び学校教育現場における教師としての経験や知見を土台に、更に学校教育における理論と実践に関する学術分野の総合的な教育・研究を行うことにより、高い研究能力と教育的指導力を備え、実践力豊かな人材を養成することを目的とする。</p> <p>【教職開発専攻】 学部教育で修得した学校教育の基本的知識ならびに学校教育現場における教師としての経験や知見を土台に、大学院における「理論」の学習と学校における「実践」の経験の往還を通じた高度の実践的指導力を修得させることによって、①新しい学校づくりにおいて指導的役割を果たし得るスクールリーダー（管理職等）の養成（学校経営コース）と、②新しい学びや学校現場での今日的教育課題に対応し得る教員の養成（教職実践コース）を目的とする。</p>
経済学研究科	<p>【経済社会政策専攻】 以下の人材育成のできる高等学校教諭専修免許状（公民）教員を育成する。 ①経済・社会政策や国際経済に関する高度な専門的知識や能力を活用しながら、生徒の興味や関心を促すことができる人材の育成。 ②経済・社会政策や国際経済に関する高度な専門的知識や能力にもとづいて、高校現場で、実践的な指導力を発揮できる人材の育成。 ③高校現場の教育上の課題解決に、高度な専門性にもとづいて、粘り強く、協調性をもって取り組むことができる人材の育成。 ④地域社会の高度な教育の発展・向上のために、努力を惜しまない人材の育成。</p> <p>【地域経営政策専攻】 以下の人材育成のできる高等学校教諭専修免許状（商業）教員を育成する。 ①地域経済政策、企業経営、会計情報に関する高度な専門的知識や能力を活用しながら、生徒の興味や関心を促すことができる人材の育成。 ②地域経済政策、企業経営、会計情報に関する高度な専門的知識や能力にもとづいて、高校現場で、実践的な指導力を発揮できる人材の育成。 ③高校現場の教育上の課題解決に、高度な専門性にもとづいて、粘り強く、協調性をもって取り組むことができる人材の育成。 ④地域社会の高度な教育の発展・向上のために、努力を惜しまない人材の育成。</p>
工学研究科	<p>高度な専門知識と技術を有し、国際的な観点で科学技術の発展に貢献できる人材を育成することを目標としている。このような学びを通して修得した高度で実践的な知識と学際的な視点に基づいて、新たな課題を自ら発見、探求、解決する意欲と意思をもち、工学を統合的にとらえて柔軟な考え方ができる教員養成を目指す。</p>
福祉社会科学 研究科	<p>社会科学の諸分野から福祉を総合的・多角的に捉え、問題解決のできる実践能力をもつ高度専門職の育成を目的としている。本研究科の課程で身に付けた研究及び実践の能力を教育分野で発揮し、次世代の福祉を担う人材の育成に貢献するため、本研究科を修了し必要な要件を満たす者に対して、高等学校専修免許状「福祉」を授与される資格を得ることができるようにしている。</p>